

「X」考える葦

児童の合言葉
 ○英語いっぱい
 ○音楽いっぱい
 ○草花いっぱい
 ○笑顔いっぱい

令和7年9月30日発行 発行者：高橋 修一

前期から後期へ

令和7年度もあと2週間程度で、前期から後期への折り返しの時期になります。後期も、「4年生の宿泊学習」〔10月16日（木）・17日（金）〕「6年生の児童表彰式」〔10月23日（木）〕「運動会」〔11月7日（金）〕「持久走記録会」〔12月11日（木）〕など、様々な行事があります。児童一人一人が充実した学校生活を送り、実りの秋となるよう努めていきます。



石橋中学区特別支援学級小中合同交流会①

9月5日（金）に、石橋地区の特別支援学級の交流会が、石橋中学校で行われました。石橋小、古山小、石橋北小、石橋中の特別支援学級児童生徒が参加しました。小・中学生混合のグループで、おもちゃ（つりの道具や魚等）を作りました。中学生が小学生に作り方を優しく教える姿が見られました。11月17日（月）に予定している2回目の交流会では、今回作ったおもちゃで遊びながら、交流を楽しむ予定です。



道徳授業研究会

今年度、古山小では、学校の研究課題を道徳に定め、各学級で研究授業・授業研究会を行い、授業の改善に取り組んでいます。9月10日（水）は、宇都宮大学の先生や、下野市教育委員会の指導主事の先生をお招きして、全校で5年生の道徳の授業を参観し、協議を行いました。授業や研究協議で学んだことを、今後の授業に生かしていきます。



避難訓練(不審者)

9月18日（木）の業間に、不審者侵入を想定した避難訓練を行いました。下野市スクールサポーターの先生に不審者役になっていただき、6年生の教室に侵入した後、各学年が他の教室や自教室内で避難する訓練を行いました。教職員も現場に対応する係、児童の避難に対応する係、通報や放送する係など、役割を決めて、実際の動きを体験しました。訓練後は、スクールサポーターの先生に、児童の避難について放送で講評をいただきました。児童が整然と避難する行動に、お褒めの言葉をいただきました。教職員の対応についても、現場でご助言をいただきました。校長からは、児童に、「どういう避難の時も、静かに話を聞いて行動すること」「自分の身を守るための心構えや行動について考えること」を話しました。ご家庭でも様々な危険への対応について、確認の話合いをお願いいたします。



学校保健給食委員会

9月19日（金）に、学校保健給食委員会を行いました。学校医の荒井先生（内科）、佐藤先生（耳鼻科）、学校歯科医の赤羽根先生、学校薬剤師の増山先生、学校運営協議会委員の皆様、PTA会長、副会長の皆様にご参加いただきました。学校からは、校長、教頭、教務主任、養護教諭、保健主事、体育主任、給食主任が出席しました。最初に学校から、昨年度の健康教育、今年度の健康診断の結果、今年度の健康づくりの取組について報告しました。その後、PTA役員や学校運営協議会の皆様から、家庭での児童の食事のマナーや、睡眠、運動について、意見交換をしていただきました。最後に、校医の先生方から、それぞれのお立場からの指導助言をいただきました。いただいた情報やご助言を基に、さらに学校と家庭、地域、関係機関と連携した健康教育の充実に努めていきたいと思います。



学校運営協議会②

9月19日（金）の学校保健給食委員会に続いて、今年度2回目の学校運営協議会を行いました。学校運営協議会委員8名と地域学校協働活動推進委員2名、事務局2名（教頭、教務主任）が参加しました。今回の内容は、報告事項（今年度の教育活動、石橋中学校区学校運営協議会、小中合同クリーン活動、今後の学校行事）と協議事項（登校班編成、除草・樹木剪定ボランティア）でした。内容の詳細については、古山小のホームページをご確認ください。特に登校班編成のあり方については、地域と学校がより協力して、登校班編成や見守りを行うための仕組みについて、時間をかけて協議していただきました。いただいたご意見を基に、今後PTAと相談しながら、よりよい方策を検討していきたいと思えます。方向性や方法が決まりましたら、お知らせします。保護者の皆様には、児童の登下校の安全確保のために、より一層のご協力をよろしくお願いいたします。



新清掃班での清掃開始

9月26日（金）から、新しい清掃班での清掃が始まりました。古山小の清掃は、毎週火曜日と金曜日の給食後の時間に、1年生から6年生までの縦割り班（さわやか班）のメンバーで清掃場所を分担して行っています。新清掃班での清掃の準備として、9月22日（月）に顔合わせ（オリエンテーション）を行い、24日（水）には、トイレ清掃担当の児童に、清掃の仕方の事前指導を行いました。26日（金）には、新しい清掃場所やメンバーで、気持ちも新たに自分の学校をきれいに清掃する児童の姿が見られました。



収穫の秋

9月26日（金）に、特別支援学級の児童が植えたサツマイモの収穫をしました。農園は、学校の北駐車場近くの下古山の柏崎丈夫さんの畑の一角を数年前からお借りしています。児童は、夢中になってサツマイモ堀りを行っていました。収穫したサツマイモは、10月の給食の食材として使用する予定です。まさしく地産地消です。



吹奏楽部の活動

吹奏楽部が、9月30日（金）に栃木市で行われた「下都賀地区学校音楽祭」に参加しました。今まで練習してきた「Centuria」という曲の演奏を発表しました。演奏後の児童の感想は、「気持ちよく演奏できた。全力を出せた。楽しかった。」「最後の大会で3年間の集大成となった。」「最後の大会で不安だったが、うまくできた。」等で、達成感を得ていたようでした。吹奏楽部は、9月27日（土）の「グリムの森フェスティバル」にも参加しました。今後は、「下野市立学校音楽祭」〔10月13日（月）自治医大〕、「グリムイルミネーションオープニングイベント」〔11月23日（日）グリムの館「吹奏楽部ミニコンサート」〕〔11月17日（土）古山小〕において、演奏する予定です。



陸上部の活動

10月8日（水）の「市小学生陸上記録会」や、体力づくりのために、陸上部の活動を行っています。前半は体力づくりと選手選考、後半は選手の種目練習を行っています。種目は、100m走、1000m・800m走、走り幅跳び、ソフトボール投げ、400mリレーです。選手も選手に選ばれなかった児童も、今後も体力向上や運動に親しむ習慣をもち続けてほしいと思えます。



Shimotsuke English Forumに向けての活動

12月13日（土）の「Shimotsuke English Forum」（英語プレゼンテーション発表会・国際交流会）に向けての活動も、9月から始まりました。今年は、5・6年生の3グループが参加します。担当の教員と、タブレットを活用してやりとりしながら、準備や練習を進めています。

